

# こうちょう おも 校長の念い



ず せいさくしゃ  
図 制作者  
ぶんげい しよどうぶ  
文芸・書道部  
ねんぶんげい ぶいん  
3年文芸部員

なさ ひと おも でんせん  
情けは人のためならず。思いやりを伝染させよう！

きょう から がっき はじ 今日から2学期が始まりますが、1学期の終業式に伝えた「自分と未来を、より良い方向に変えていこう！」という念いが達成できた夏休みになりましたか。特に部活動では、3年生は仲間と励まし合いながら目標に向けて、粘り強く取り組んだチームだったと感じ、1、2年生は、その伝統を引き継ぎ、さらに充実したチーム作りに取り組もうと、より良い方向に変えていってほしいと思います。

ところで、今年度の念いは、「相手の立場に立ち、感じて、思いやりの心で行動しよう！」です。1学期の終業式に、この念いにつながる「坂井地区社明運動作文コンクール」優秀賞、本校2年生の坪田実莉さんの作文「助け合いの大切さ」を紹介しました。そして、私がその作文で最も印象に残ったのは、「自分が何かをすれば周りは助かり、周りの人が何かをかえしてくれれば自分も助かる。」だと伝えました。この文を踏まえて、第7回目の念いは、「情けは人のためならず。思いやりを伝染させよう！」です。

まず、「情けは人のためならず。」とは、「他人に情けを掛けておくと、巡り巡って結局は自分のためになる。」という意味です。

このことは、おさかだいがくだいがかくじんにかがくけんきゅうか しみず  
大阪大学大学院人間科学研究科の清水  
まゆ ことくにんけんきゅういん おおにしけん しじよきょう けんきゅう  
真由子特任研究員、大西賢治助教らの研究グループ  
が、5～6歳児で科学的に実証しています。ピンクの  
ふく おんな こ あお ふく こ きいろいふく こ しんせつ  
服の女の子が、青い服の子が黄色い服の子に親切を  
おこな みて あと あお ふく こ しんせつ  
行ったのを見て、後に青い服の子に親切にふるまって



いたのです。しかし、親切を行う行動を見ないと、あまり行われませんでした。このことから、人は他の人の親切さを評価し、他の人に親切にふるまえば、他の人から親切にしてもらいやすくなるのが分かったのです。まさに、「情けは人のためならず」なのです。

つまり、皆さん全員が思いやりの心で行動を行えば、皆さん全員に思いやりが返ってくることとなります。そのために、思いやりを伝染させましょう。「朱に交われば赤くなる」という言葉があります。付き合う相手によって影響を受けやすいという意味で、良い影響にも、悪い影響にも使われます。もちろん、良い影響を受けるために、朱に交わって赤くなってください。そのために、「恩返し」だけではなく、「恩送り」(pay it forward(先払い))を行ってください。

2学期は、「情けは人のためならず。思いやりを伝染させよう！」という念いを実現するため、「恩送り」を意識して、思いやりのバトンリレーが続くことを願っています。